

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

⑨

産業廃棄物処理計画書

26年6月30日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者

住所 竹田市大字六中迫502番地1
氏名(株)藤信 代表取締役 清川陽一郎
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0974-63-1099

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 藤信
事業場の所在地	竹田市大字六中迫502番地1
計画期間	平成26年4月～平成27年3月

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	
③従業員数	10名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	発生 → 車両 → 处分 (委託) (委託)

(日本工業規格 A列4番)

26.6.30



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトコンクリートがら
	排 出 量	1,369.37 t	332.93 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトコンクリートがら
	排 出 量	606 t	110 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】		
①現状		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)				
②計画		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)				

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（ 年度）実績】		
①現状		産業廃棄物の種類		
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
		自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)				
②計画		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
		自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)				

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(25 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルトコンクリートがら
	全処理委託量	1369.37 t	332.93 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	1369.37 t	332.93 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

(第5面)

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスファルト・コンクリートがら
		全処理委託量	606 t	110 t
		優良認定処理業者への 処理委託量	606 t	110 t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
②計画		(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄				